

平成29年度取組状況

ものづくり工学科 機械システム工学コ- (職)助教 (氏名)齋藤 博史

取組状況	
教育	<p>1. 5100クラス担任業務の遂行.</p> <ul style="list-style-type: none"> ・機械システム第5学年担任を受け持ち, 履修状況や卒業単位数の確認などを適宜行い, 卒業に向けた準備を行い無事卒業させた. ・進路指導では, 就職, 進学共に学生の進路先希望内容を面談を通して聞き取りを行い, 進路決定までの間, 必要なバックアップを行った. <p>2. 担当科目(プログラミング, 情報処理, 熱力学, 伝熱工学, 伝熱工学特論)の準備・実行(講義ノート新規作成と既存内容の修正).</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進行の度合いと理解度を確認しながら講義を行った. ・本科1~5年生, 専攻科, 全学年の授業科目を担当し, カリキュラムの柱である基礎, 応用, 実践を包括する形で, 教育・指導を行うことが出来た. <p>3. プログラミング及び情報処理科目での実践的講義の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学生が主体的に授業に取り組むことのできるように端末室で講義を行い, 課題解決能力の向上を図った. また, 機械システム工学コースの多くの学生は情報系科目を苦手とするなか, 課題を反復的に学習することで, 苦手克服と情報処理に関する基礎力の向上を図った. <p>4. 国家資格機械加工(普通旋盤作業)3級資格取得のための技術指導(主に本科3年生対象)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・20名の検定合格者を輩出した. <p>5. 研究指導</p> <p>ゼミナール, 卒業研究, 特別研究にて, 研究指導を行い, 卒研では国内1件, 特研 I では国内1件, 国際会議1件の学会発表を行った.</p>
研究	<p>1. 査読論文1件(Akira Murata a, Kohta Yano, Masaki Hanai, <u>Hiroshi Saito</u>, Kaoru Iwamoto, Arrangement effects of inclined teardrop-shaped dimples on film cooling performance of dimpled cutback surface at airfoil trailing edge, International Journal of Heat and Mass Transfer, Vol.12, No.2 761 – 770)</p> <p>2. 国際会議(査読有)1件(Nobuhiro Makita, <u>Hiroshi Saito</u>, Hashimoto Hideki, Junichi Furukawa, Turbulence Structures in Turbulent Premixed Bunsen Flames, 11th Asia-Pacific Conference on Combustion 2017, P093)</p> <p>3. 学会発表2件(牧田 庸寛, 齋藤 博史, 橋本 英樹, 古川 純一, 乱流火炎帯における乱流構造, 第55回燃焼シンポジウム, A132, 他1件)</p>
社会貢献	<p>1. 研究活動の紹介と地域交流の活性化への取り組み.</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産技祭期間中, 研究室公開を行い研究紹介と熱力学(熱輸送)に関する実験デモンストレーションを行い, 父兄, 近隣住民, 小中学生へその内容を紹介した. <p>2. オープンカレッジ(公開講座: Open College小中学生対象講座・題目「魔法のパイプ? ヒートパイプ」)の実施.</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受講希望者多数のため当初予定10名より多い14名の参加者を受入れ実施した. アンケート結果から高い満足度であったことが確認できた. また, 本講座をヒントに夏休み自由研究を行った中学生の保護者から, 区から表彰を受けた旨の連絡を受けた. <p>3. 技能検定委員(東京都職業能力開発協会)</p>